

# LPガス料金の公表状況調査の結果

2018年4月  
資源エネルギー庁石油流通課

- LPガス販売事業者の多くは、自社の標準的な料金メニュー等を広く一般に公表していないことなどから、消費者等からLPガス料金が不透明であるとの指摘を受けている。
- このため、資源エネルギー庁では、LPガス料金の透明化及び取引の適正化を図るため、2017年2月に「液化石油ガスの小売営業における取引適正化指針」（以下「取引適正化ガイドライン」という。）を策定し公表した。取引適正化ガイドラインにおいては、消費者等からの指摘を踏まえ、LPガス販売事業者に対し、自社の標準的な料金メニュー等を一般に広く公表することなどを求めた。
- 取引適正化ガイドラインの公表後1年を経て、資源エネルギー庁では本年2月から3月にかけて、全国のLPガス販売事業者に対しLPガス料金の公表状況等に関する調査を行った。

(1) 調査対象数	18,589件
(2) 調査票回収数	12,416件（回収率66.8%、前年度調査比+1.0%）
(3) 有効回答数	12,191件（有効回答率65.6%、前年度調査比+1.0%）

【調査の結果】（2018年3月2日時点）

- (1) ホームページと店頭で料金を公表している事業者  
**257件（有効回答数の2.1%）**
- (2) ホームページで料金を公表している事業者  
**609件（有効回答数の5.0%、前年度調査比+365件）**
- (3) 店頭で料金を公表している事業者  
**8,348件（有効回答数の68.5%、前年度調査比+3,230件）**
- (4) 料金を公表している事業者合計【(1)～(3)合計】  
**9,214件（有効回答数の75.6%、前年度調査比+3,852件）**

- (1) ホームページと店頭で料金を公表している事業者  
**全国の総販売戸数の4.2%**
- (2) ホームページで料金を公表している事業者  
**全国の総販売戸数の32.9%**
- (3) 店頭で料金を公表している事業者  
**全国の総販売戸数の27.1%**
- (4) 料金を公表している事業者合計【(1)～(3)合計】  
**全国の総販売戸数の64.2%（前年度調査比+26.7%）**

○昨年度調査で今後公表としていた事業者の取組状況

- (i) 2017年7月までに公表予定 779件 ⇒ 569件（約73%）
- (ii) 2017年12月までに公表予定 750件 ⇒ 496件（約66%）
- (iii) (i)(ii)合計 1,529件 ⇒ 1,065件（約70%）

※料金を公表している事業者は別添の事業者リストに掲載。